

東地申59号  
3月8日開催

## 2019年春の輸送商品に関する申し入れ団体交渉開催!

- 2019年春の輸送商品において臨時列車を設定した、新幹線・在来線の基本的な考え方を示すこと。また、各方面別の新幹線・特急・快速列車の設定本数を示し、前年と比較した増減数を示すこと。

### 【会社回答】

春休み及びGWを中心に定期列車の補完輸送列車を設定し、お客さまのご利用促進及び収入確保に努めていく考えである。なお、臨時列車の設定本数は前年と比較し増加している。

### 主な議論

【組合】臨時列車を設定した具体的な考え方を示すこと。

【会社】例年通りDC、重点販売地域で多客臨が必要なところに設定している。

【組合】ゴールデンウィークはこれまでにない10連休であるが、ピーク時など想定していることはあるのか明らかにすること。

【会社】旅客流動がどうなるのか想定しづらいが、これまでも年末年始やシルバーウィークなどで対応してきている。また、すべての企業が休みであるという認識はない。ある程度対応できる。スタートと5月3日がピークと考えている。

【組合】運転を取りやめる臨時列車を明らかにすること。

【会社】河口湖行成田エクスプレス・ムーンライト信州・お座敷成田号・大船始発日光号・ぶらり横浜号などである。

【組合】終電付近の混雑緩和のための臨時列車を明らかにすること。

【会社】埼京線上り列車を回送に変更。中央線及び中央総武緩行線の深夜帯に臨時列車を増発する。

### 新幹線の列車設定本数（昨年度比）

東北新幹線：+278 上越新幹線：+183 北陸新幹線：+65

### 在来線の列車設定本数（昨年度比）

東海道：+16 中央：+201 房総：+15 日光・鬼怒川：△2 常磐：+6

上越：±0

\* 中央方面はホリデー快速富士山を富士回遊としたために減

- 各乗務員区において計画している手配数を月ごとに示すこと。

### 【会社回答】

臨時列車の設定に基づき、効率的な運用を勘案し行路作成している。

## 注目! 各乗務員区所における月別の手配数

#### 車掌

	3月	4月	5月	6月
東京車掌区	264 (272)	107 (116)	144 (134)	103 (139)
上野車掌区	36 (39)	31 (39)	37 (48)	26 (32)
新宿運輸区	26 (10)	48 (44)	62 (50)	42 (38)

#### 運転士

	3月	4月	5月	6月
田町運転区	152 (177)	88 (92)	114 (104)	80 (86)
上野運転区	25 (26)	20 (21)	21 (28)	10 (13)
田端運転所	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)

\* ( ) は前年度実績